

明 都 第 4 8 9 号

令 和 0 7 年 0 9 月 0 3 日

国土交通大臣 殿

明和町長

社会資本総合整備計画の変更について

令和07年02月04日 付け 明都第894号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年01月16日

計画の名称	明和町における快適で活力ある暮らしを実現するための基盤整備(重点計画)															
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度 (5年間)												重点配分対象の該当		○	
交付対象	明和町															
計画の目標	早期に下水道処理人口普及率を向上させて生活環境の改善を推進するとともに、公共用水域への汚濁負荷量削減を図り河川等の水質改善を寄与する。															
全体事業費(百万円)	合計 (A+B+C+D)		782	A	764	B	0	C	18	D	0	効果促進事業費の割合C／(A+B+C+D)			2.3	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R7末)	(R9末)
1	下水道処理人口普及率を59%(R5)から64%(R9)に向上させる。			
	下水道処理人口普及率	59%	62%	64%
	下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)			
2	汚水処理人口普及率を81%(R5)から85%(R9)に向上させる。			
	汚水処理人口普及率	81%	83%	85%
	汚水処理施設を利用できる人口(人)/総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	明和町	直接	明和町	管渠（ 汚水）	新設	明和处理区（汚水枝線） 千津井地区他（A1-1）	Φ150~250mm L=3000m	明和町	■	■	■	■	■	750	-	－	
	A07-002	下水道	一般	明和町	直接	明和町	－	－	明和处理区内全域（A1-2）)	全体計画見直し及び事業計画 変更事業A=312ha	明和町				■			14		－
											小計							764		
												合計							764	

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	明和町	間接	明和町	管渠（ 汚水）	新設	公共下水道接続促進事業	下水道接続に関する間接補助	明和町			■	■	■	18		—
		管渠整備（A07-001）と併せ、下水道接続率の向上を図る。																	
											小計						18		
											合計						18		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	34	53			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	34	53			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	34	53			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 明和町における快適で活力ある暮らしを実現するための基盤整備(重点計画)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①都道府県構想・流域別下水道総合計画との統合性	
I. 目標の妥当性	
1) 群馬県汚水処理計画に適合。	○
I. 目標の妥当性	
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②計画	○
I. 目標の妥当性	
1) 中・長期的な視野に立ち、地域の実情にあった効率的かつ効果的な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) ハードとソフトの両面においてバランスのとれた計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が得られるものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 他の事業との連携による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性	
1) 事業の優先度が高い	○

[illegible]